理科 分散登校中の学習内容【6月1日(月)から6月30日(火)】

家庭学習11時間目「単性花」

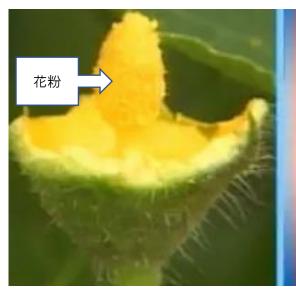
植物をよく見てみると、前回調べたものとは少し違う花をつける植物があるようです。カボチャをよく見ると 1 つの 植物に2種類の花があります。それぞれ「おばな」「めばな」といい、このような花を単性花(たんせいか)といいます。

花の中を覗いてみると





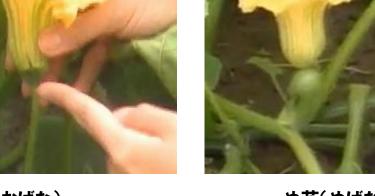
花びらをとったところ





全体を横から見たところ





お花(おばな)

め花(めばな)

課題14 ノート例2のように考えや図を描いていきましょう。

①ノート例2を参考にして、アブラナの花との違いが分かるように、「おばな」「めばな」の図を描きましょう。

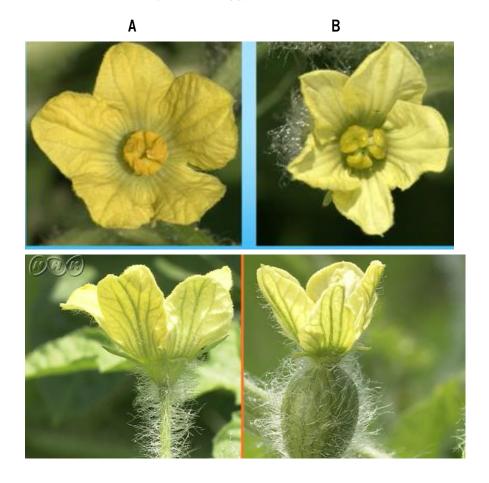
参考: 教科書 67.70.71 ページ

② カボチャ農家の人々は、たくさんの収穫 ができるように、「おばな」の花粉を「めばな」につける作業をします。このことから花粉はどのような役割をしていると考えられますか。そう考えたわけも書きましょう。



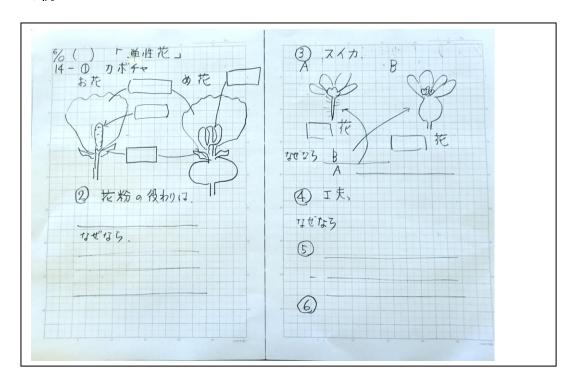
おばなの花弁をとり、おばなの中の花粉をめばなにつけている

③ これは、カボチャと同じようなつくりをしたスイカの花です。どちらがおばなでどちらがめばなでしょうか。 どうしてそのように考えましたか。 参考:教科書 67·70 ページ



- ④ あなたがスイカ農家の人だったら、スイカをたくさん収穫するためにどんな工夫をしますか。またそれはなぜですか。
- ⑤ アサガオやアブラナはひとりでに種子ができていました。どうしてひとりでに種子ができたのでしょうか。 ヒント:みつを出して昆虫を引き寄せています。アサガオは合弁花に進化しました。
- ⑥ 最後に今日の学習で、新しく発見したことや疑問・もっとしらべたいことなどを書いておきましょう。

ノート例2



ノート例3

